

<p><b>【技術の名称】</b>                  SC杭パイルスタッド工法                  ースタッド鉄筋を用いた外殻鋼管付き既製コン                  クリート杭の杭頭接合技術ー</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第12-19号                  性能証明発効日：2012年12月12日</p> <p><b>【取得者】</b>                  日本スタッドウェルディング株式会社</p>
---	---

**【技術の概要】**

本技術は、外殻鋼管付き既製コンクリート杭 (SC杭) の頭部に取り付けた杭径より大きな外径を有する拡幅端板の適切な位置に、溶接性に優れた異形棒鋼 (パイルスタッド鉄筋) を有資格者がスタッド溶接することにより、杭と基礎スラブとを接合する技術である。

**【技術開発の趣旨】**

従来の杭頭接合法に比べて優れた施工品質の確保、工期の短縮を図りながら、パイルスタッド鉄筋の短期許容応力度以下の範囲内において、杭頭部に作用する力を確実に杭体に伝達できる杭頭接合部を施工する技術の確立を目的として開発を行った。

**【性能証明の内容】**

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「SC杭パイルスタッド工法 設計・施工マニュアル」に基づいて、拡幅端板の適切な位置に接合されたパイルスタッド鉄筋は、長期および短期荷重時の杭頭接合部の検討において、同マニュアルで規定される許容応力度を採用できる。

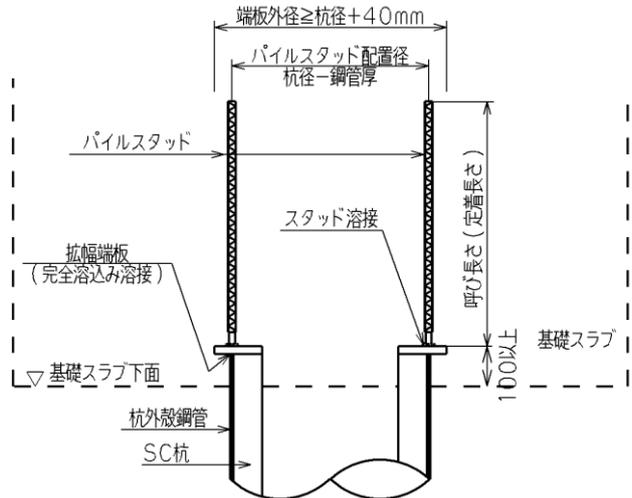


図 杭頭接合構造



写真 施工状況

適用杭種	拡幅端板を取り付けた SC 杭
適用杭径	φ 400～φ 1200
適用鋼管厚	4.5mm～25mm
適用鋼管材質	SKK400,SKK490、STK400、STK490
拡幅端板外径	杭径+40mm 以上
拡幅端板厚	19mm
拡幅端板材質	SM490A,B,C および SN490B,C
スタッド径	D13～D25
スタッド材質	KSW490 (JIS G 3112 SD345)
スタッド配置径	杭径-鋼管厚

**【本技術の問合せ先】**

日本スタッドウェルディング株式会社 担当者： 尾籠 秀樹 E-mail：ogomori@nsw-j.com  
 〒529-1422 滋賀県東近江市五個荘小幡町 474 TEL：0748-48-4600 FAX：0748-48-5070